

全自動透湿度試験機

エルパーム

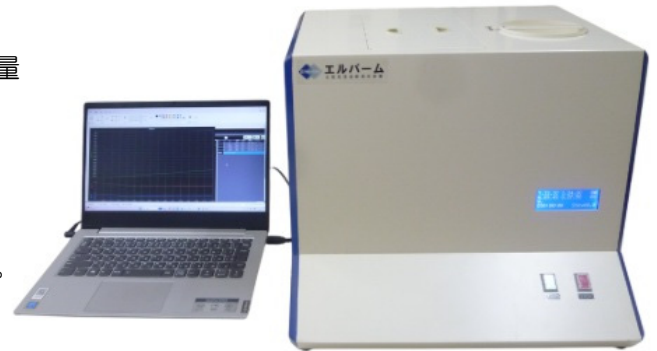
日本産業規格 JIS Z 0208-1976

NEW

「防湿包装材料の透湿度試験方法（カップ法）」の自動化

カップ法は、JIS（日本産業規格）で規定された信頼できる透湿度計ですが、長時間にわたり一定の時間間隔でカップの秤量が必要で、その終了判断や結果の解析も分かりづらい等の課題もあります。

本装置は、カップの秤量、終了判断、結果解析を自動化して、カップをセットするだけで、自動的に、最短で正確な透過度を取得することができる普及型の透湿度測定装置となっています。



全自動透湿度計 エルパーム

●全自動測定・普及型・JIS 準拠

試料を装着した標準カップを恒温恒湿室にセットして、測定を開始すると、一定時間毎のカップ秤量、重量変化に基づく終了判断、透湿度の算出まで自動的に実行して、結果を本体パネルに出力します。
また PC へのリアルタイム出力、データ保存も可能です。

●測定時間の短縮

従来のようにカップを室温環境に戻さず、恒温恒湿室内にて自動秤量することで手間が省かれ、JIS Z 0208 に基づく定速重量増加を検知した時点で、自動的に測定終了となるため、試験の所要時間は大幅に短縮されます。



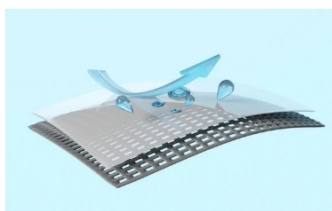
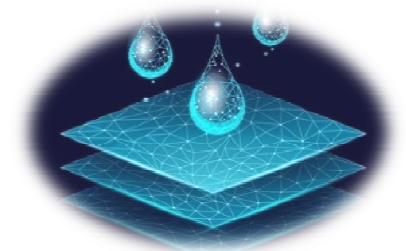
カップ法による測定

●カップ法による透湿度測定

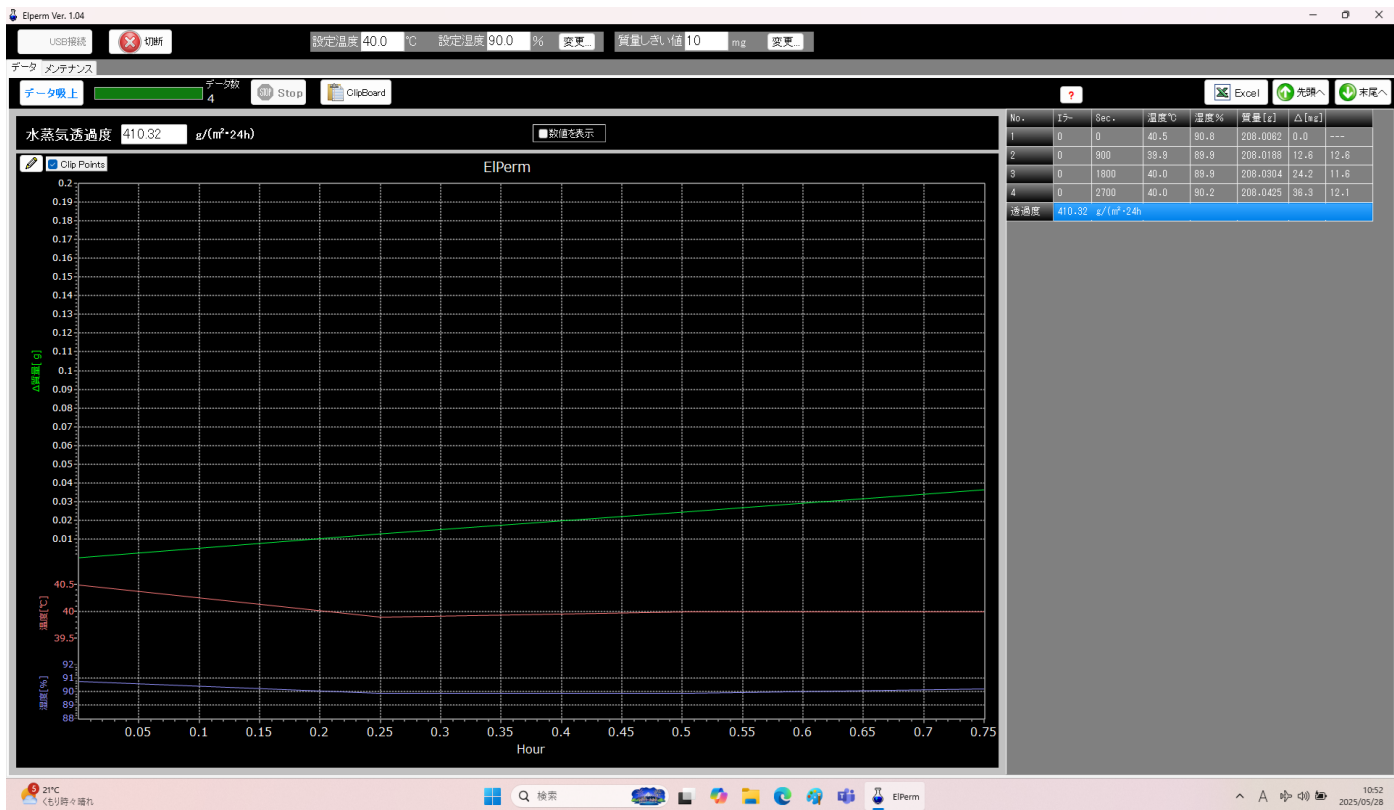
恒温高湿内に置いた吸湿剤入りカップ内部への水分移動速度をカップの重量変化から自動計算します。本機は環境温度 25℃と 40℃の透湿度測定が可能です。

●アプリケーション

包装材、防湿フィルム、繊維製品等フィルム形状素材の透湿度
コーティング、塗膜、接着剤の透湿性試験など・・・



測定器本体のみでも測定可能ですが、USB 接続した PC による測定条件設定、リアルタイムデータ及びグラフ表示、解析結果の保存が可能です。



測定経過監視画面例

本体装置から送出された重量測定経過及びグラフを画面表示して、JIS Z 0208 により規定された等速の重量増加を検知すると自動的に測定を終了して、該当箇所をハイライト表示します。

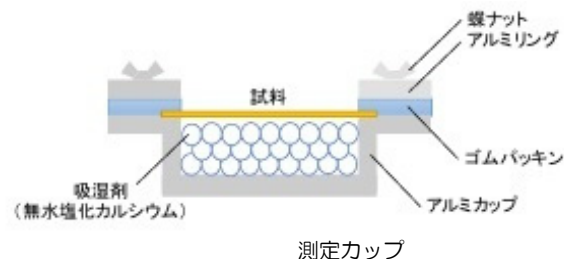
●樹脂フィルム測定例

樹脂フィルム	膜厚(μm)	水蒸気透過度(g/(m ² ・24h))			
		従来カップ法		エルパーム	
		文献値	所要時間(H)	測定値	所要時間(H)
PET	25	24.2	96	22.7	16
				22.1	16.5
				22.7	17.3
CTA	80	607	8	553.6	1.5
PU	7	3660	3	3350	0.75
PI	12.5	113	96	102.3	3.8
PEN	25	6.6	192	6.0	59.8



●エルパーム仕様概要

- 装 置：透湿度試験機（本体+PC+専用ソフトウェア）
- 寸 法：幅 421 × 高さ 345 × 奥行 438 mm（本体）
- 重 量：17.5Kg
- 測定法：条件 A（25℃、90%RH）
条件 B（40℃、90%RH）
- 範 囲：透湿度 1～10,000g / (m²・24H)
- 適用 JIS：JIS Z 0208(B), JIS L 1099(A-1)におけるカップ法



SysCom



製造元 株式会社エルテクノ

有限会社シスコム

〒171-0014 東京都豊島区池袋 4-27-5

TEL:03-6907-9105 FAX:03-6715-8740

Email: info@syscom-corp.jp

https://syscom-corp.jp